

なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和6年(2024年)5月 第190号

2月定例会特集号

2月定例会は、2月20日から3月21日までの31日間にわたって開かれ、令和6年度予算などの市長提出案件90件、議員提出議案5件についての審議などを行いました。

名古屋市会



名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶

2月定例会の日程(概要)

開会	2/20 本会議	2/21 常任委員会	2/27 本会議	2/28~3/4 常任委員会	3/5~8 本会議	3/11~19 常任委員会	3/21 本会議	閉会
	市長提出案件について 市長より提案説明など	市長提出案件(手数料条例)について 審査	市長提出案件(手数料条例)について 議決など	令和6年度予算に関係のない案件について 審査	代表質問・個人質問 (→詳細は、2・3面) 令和6年度予算に関係のない案件について議決	令和6年度予算及び関連議案について 審査	令和6年度予算及び関連議案などについて議決 市長提出案件(追加)について 市長提案説明、審査後、議決	

令和6年度名古屋市一般会計予算を附帯決議を付して可決

■「令和6年度名古屋市一般会計予算」については、自民・民主・公明の3会派共同により、附帯決議(強い要望・意見)が提出され、3月21日の本会議において採決を行った結果、賛成多数により附帯決議を付して原案どおり可決しました。

▼ 附帯決議(強い要望・意見)の内容 ▼

- 現在の特別職秘書に係る制度は、市長の任命と指示によって運用されるものであり、地方公務員として法令を遵守し、公平・公正に職務を全うできる人材が確保される保証はなく、実際の職務執行においても、公務と公務外の区分が曖昧な中、本市の信頼を失墜させるようなゆゆしき事態が引き起こされかねない。かかる状況から、これまで議会は、特別職秘書の人材確保や職務範囲等の問題を懸念し、三度附帯決議を議決したが、いまだ改善が見られない。よって、本制度により、市政に混乱がもたらされることのないよう、現在の特別職秘書の任期を踏まえ、6月定例会を目前に、特別職の秘書の職の指定等に関する条例の改廃を検討すること。

▶「令和6年度名古屋市一般会計予算」については、採決に先立ち、共産から反対討論(理由:物価高騰の中、保険料値上げで市民に負担増を強いていること。行き詰まっている不要不急の大型事業を推進していること。富裕層優遇の市民税減税を続け、市民サービスの低下をもたらすこと。)が行われました。

令和6年度名古屋城天守閣特別会計予算を附帯決議を付して可決

■「令和6年度名古屋城天守閣特別会計予算」については、自民・民主・公明・維新の4会派共同により、附帯決議(強い要望・意見)が提出され、3月21日の本会議において採決を行った結果、賛成多数により附帯決議を付して原案どおり可決しました。

▼ 附帯決議(強い要望・意見)の内容 ▼

- なお時間を要すると考えられる名古屋城天守閣木造復元事業については、過去の市民説明会において、市長から職員に対し、賛成の意見を持った参加者を動員するよう発言があった旨の答弁があったことから、公平性、公正性が担保されるよう、観光文化交流局におけるこれまでの取組を総点検し、適正な職務執行に努めること。

令和6年度予算(2兆9,937億円)の内容について

■成立した令和6年度予算の主な新規施策は次のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

一般会計

公営企業会計

市民の福祉と健康

民間保育所等の整備補助
(25億1,631万円)

地域で実績のある既存施設の老朽改築等により、令和7年4月の待機児童ゼロに向けて、必要な利用枠の確保・維持を図る

都市の安全と環境

資源の各戸収集モデル実施のための車両の購入
(債務負担行為…3,800万円)

効率的な資源各戸収集の検討のために行うモデル事業の実施に向けて、分別収集用車両を購入

市民の教育と文化

教育情報ネットワークシステムの再構築
(債務負担行為…108億700万円)

全ての子どもたちの可能性を引き出す学びを実現するために、学校教育におけるICT基盤の計画的整備を行う

市街地の整備

なごや子ども住まいるプロジェクトの推進
(3,919万円)

官民の多様な住宅ストックを活用し、子育て世帯のライフステージに応じた切れ目のない住まい支援策をパッケージ展開する

市民の経済

スタートアップ・エコシステムのグローバル化推進
(1億5,071万円)

スタートアップ・エコシステムのグローバル化を推進するため、大規模イベントを開催

人権と市民サービス

住民票の写し等のコンビニ交付導入準備
(1,121万円)
(別に債務負担行為…1億4,900万円)

住民票の写しや所得証明書などをコンビニで取得できる仕組みの導入により、利便性の向上及び窓口業務の効率化を図る

戦略的な利用促進策の展開(市バス・地下鉄)
(4,450万円)

乗車人員の回復を図るため、敬老バス利用者や観光客などターゲット層を絞り込み、ニーズを捉えた戦略的な利用促進策を展開

債務負担行為とは

複数年度にわたる契約の締結などにより、翌年度以降に債務を負う内容をあらかじめ予算で定めておくものです。

■「令和6年度名古屋市国民健康保険特別会計予算」はじめ令和6年度各会計予算16件については、いずれも全会一致または賛成多数により原案どおり可決しました。

■「なごや平和の日を定める条例の制定について」など28件については、いずれも全会一致または賛成多数により原案どおり可決しました。

👉 提出案件の賛否については、2・3面をご覧ください。

会派の略称説明 **自民** 自由民主党名古屋市議員団 **民主** 名古屋民主市議員団 **公明** 公明党名古屋市議員団 **減税** 減税日本ナゴヤ **共産** 日本共産党名古屋市議員団 **陽向** なごや陽向の会 **青空** 青空の会 **元気** 名古屋元気と夢の会 **維新** 日本維新の会名古屋市議員団

発行/名古屋市会 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL 972-2094 FAX 972-4100

発行日/令和6年5月1日

編集/名古屋市会編集委員会(編集委員長:松井よしのり議員(自民) 編集委員:日比美咲議員(民主)、木下優議員(公明)、大田とみひこ議員(減税))